

第 156 回新潟薬学会

新潟県薬剤師会会長 山岸 美恵子

新潟県病院薬剤師会会長 仲村 スイ子

日 時：平成 28 年 3 月 6 日（日） 13：00～16：30

会 場：新潟ユニゾンプラザ 大研修室（Tel 025-281-5511）

司会 新潟県病院薬剤師会 山田 宜和

一般演題（13：00～14：15）：II-6

座長 新潟県薬剤師会 小出 智子

新潟県病院薬剤師会 井島 ゆか

- 1) フルオーダーリングシステム導入前後における薬剤師業務の変化
桑名病院 薬剤部 ○宮元 菜美 井川 望 小林 涼子
- 2) 学校における食物アレルギー及びエピペン注射液の管理と対応に関する実態調査
新潟市薬剤師会 学校薬剤師部会
○貝沼 悠 錫村 良章 長澤 貴明 塙 奈美子 皆川 淑哉 村松 通隆
- 3) 平成 27 年度抗菌薬使用と薬剤師の関わりに関するアンケート調査結果報告
下越病院 薬剤課¹⁾ 新潟市民病院 薬剤部²⁾ 厚生連佐渡総合病院 薬剤部³⁾ 新潟県病薬感染制御専門
薬剤師育成小委員会⁴⁾
○片桐 裕貴¹⁾ ○片桐 光²⁾ 穂苅 慎³⁾ 三星 知⁴⁾ 継田 雅美⁴⁾
- 4) 後発医薬品への変更希望と後発品医薬品に対するイメージの関連性について
市民調剤薬局 ○三間 恵理子、中山 和彦、小竹 達之、古野 幸美、堀 信弥
- 5) 脂肪乳剤投与後の生食フラッシュが中心静脈カテーテル感染に及ぼす影響
下越病院 薬剤課 ○三星 知

— 休憩（14：15～14：25） —

特別企画：新たなる医療連携の展開（14：25～16：30）：I-2

座長 新潟県薬剤師会 堀 信弥

新潟県病院薬剤師会 長井 一彦

○地域における病院と保険薬局の連携（14：25～15：05）

知命堂病院における高齢者の安全な薬物療法への取り組み

知命堂病院 武藤 浩司

保険薬局における病院との連携

ダイチク 薬局かさや 森 雅芳

○院外処方箋に検査値を表記した取り組み（15：05～15：45）

院外処方箋への検査値表示と今後の課題

済生会新潟第二病院 ○須佐 充、鈴木 光幸、内坪 誉歳

院外処方箋への検査値開示における保険薬局での活用例と今後の課題

全快堂薬局 寺地店 小林 圭輔

○特別講演（15：45～16：30）

シームレスな医療の提供 “これからの医療連携を考える”

新潟県薬剤師会 会長 山岸 美恵子 先生

※ 本会は、以下の認定研修単位を申請中です。研修シール交付はどちらか一つとなります。

- ・ 日病薬病院薬学認定薬剤師制度認定研修会

II-6 教育・研究 0.5 単位、I-2 医療制度 1 単位 合計 1.5 単位

- ・ 日本薬剤師研修センター生涯研修 2 単位 JPALS コード：15-2015-0092-101